

国民健康保険制度改正の動向について 【修正後】

○大野市国民健康保険条例の一部改正について

施行日 令和6年4月1日

◆国民健康保険税の改正

		改正前	改正後
医療分	所得割額	6.85%	—
	均等割額	28,000 円	—
	平等割額	20,200 円	—
後期高齢者支援分	所得割額	2.20%	2.60%
	均等割額	8,800 円	10,500 円
	平等割額	6,400 円	7,300 円
介護納付金分	所得割額	2.00%	2.20%
	平等割額	10,900 円	11,300 円
	所得割額	5,500 円	5,700 円

◆課税限度額及び低所得者に係る軽減判定所得の見直し

(1) 国民健康保険税の課税限度額の引き上げ

◇後期高齢者支援金等に係る課税限度額の引き上げ

〈改正前〉 課税限度額 22万円〈改正後〉 課税限度額 24万円

(2) 低所得者の国民健康保険税の軽減措置（5割軽減・2割軽減）の判定所得基準額の引き上げ

◇5割軽減基準額

〈改正前〉

$$\text{基礎控除額}(43\text{万円}) + \underline{29\text{万円}} \times (\text{被保険者数} + \text{特定同一世帯所属者数}) + 10\text{万円} \times (\text{給与所得者等の数} - 1)$$

〈改正後〉

$$\text{基礎控除額}(43\text{万円}) + \underline{29.5\text{万円}} \times (\text{被保険者数} + \text{特定同一世帯所属者数}) + 10\text{万円} \times (\text{給与所得者等の数} - 1)$$

◇2割軽減基準額

〈改正前〉

$$\text{基礎控除額}(43\text{万円}) + \underline{53.5\text{万円}} \times (\text{被保険者数} + \text{特定同一世帯所属者数}) + 10\text{万円} \times (\text{給与所得者等の数} - 1)$$

〈改正後〉

$$\text{基礎控除額}(43\text{万円}) + \underline{54.5\text{万円}} \times (\text{被保険者数} + \text{特定同一世帯所属者数}) + 10\text{万円} \times (\text{給与所得者等の数} - 1)$$